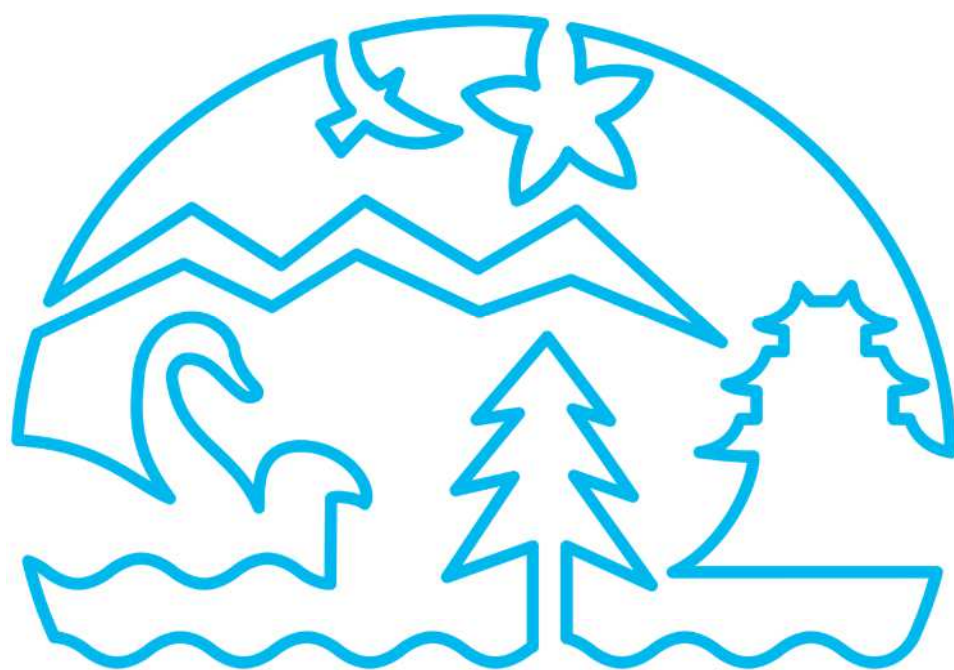


令和7年度

諏訪市職員採用案内



SUWA City

諏訪市は、
あなたの成長力を求めています。

諏訪市の概況

諏訪市は、本州および長野県のほぼ中央、諏訪湖の東南側に位置し、岡谷市、下諏訪町、茅野市、上伊那郡などと接する標高 761.45m、面積 109.91Km²、人口約 4.7 万人の内陸都市です。西には南アルプス連峰最北端の守屋山、北東には霧ヶ峰高原、南東には八ヶ岳連峰を望み、豊富に湧き出る温泉に恵まれた「湖と高原と温泉のまち」として知られています。古くから甲州街道沿いに発展したJR中央東線の上諏訪駅周辺に中心市街地が形成されています。

中央自動車道の諏訪インターチェンジ周辺には、量販店・専門店が集積し、新たな宅地開発が進むと同時に、諏訪湖を見下ろす諏訪湖サービスエリアにはこの夏スマートインターチェンジが完成予定であり、各種産業、観光、医療等への期待も膨らんでいます。



諏訪市の歴史・沿革

諏訪の歴史は、今から数万年前の旧石器時代から始まり、縄文時代の遺跡も多く、市内には日本最古の神社のひとつとされる諏訪大社上社が古来より崇敬を集めてきました。江戸時代には高島藩三万石の城下町として、また、明治時代には世界的な製糸業の中心地域として栄えてきました。戦後は時計に代表される精密機械工業が発達し「東洋のスイス」とも呼ばれ、現在も高度な超微細加工技術を有する企業が集積し、医療・宇宙・環境分野まで付加価値の高い製品を多く生み出しており、諏訪地域の文化や歴史、商業、サービス業など含めた産業の中心地として発展しています。

さらに、諏訪の風土を背景に、豊かな文化が花開き、世界的な舞踊家の二ムラ・エイイチ、歌人の島木赤彦、岩波書店創始者の岩波茂雄、元中央気象台長で天気博士として名高い藤原咲平、小説家の平林たい子、新田次郎、考古学者の藤森栄一など、多くの文化人を輩出しています。また、日本におけるグライダーやスピードスケートの発祥の地としても知られています。

本市は、昭和 16 年に上諏訪町と豊田村、四賀村が合併して生まれ、昭和 30 年には中洲村と湖南村が編入合併し現在に至っています。令和3年 8 月には市制施行 80 周年を迎え、魅力あるまちとしてさらに躍進しようとしています。

「透明度 日本一のまち 輝く 高原湖畔都市」

とともに実現する職員を募集します

諏訪市職員を志す皆さんへ ～市長メッセージ～

諏訪市は、諏訪湖や霧ヶ峰高原、豊富な温泉などの天与の自然や、諏訪大社をはじめとする歴史や伝統文化遺産等の観光資源に恵まれ、また、味噌、酒などの醸造業と高度精密技術に裏打ちされたハイテク産業を擁し、着実に発展してきた高原の湖畔都市です。

激烈化する自然災害や少子高齢社会など多くの課題に直面しつつも、デジタル改革等を取り込み、柔軟でスピード感のある対応で乗り越えようと、当市では職員一丸となり新しい視点で、このまちに暮らす人々の幸せ感を満たす知恵を出し合って日々前進しています。こんな時に、皆さんのような夢と希望あふれる人材が加わってくれたら、どんなに心強いでしょう。

世界から注目される環境の指標ともなっている諏訪湖を抱き、山々に守られて、春夏秋冬、それぞれの季節を通して楽しめるこの諏訪市で、地方創生の渦中、既成概念に捉われることなく、新たな発想で事業展開や市民サービスの向上にとともに取り組んでくださることを大いに期待しています。また、ご自身の人生も充実してほしいと願っています。それぞれの夢を描きつつ、諏訪市で働くことの意欲に溢れ、柔軟な発想力と迅速な行動力をもって地域の課題に果敢にチャレンジできるみなさんの応募を心から歓迎し、お待ちしております。



諏訪市長

金子ゆかり



諏訪市で働こう！！ 諏訪ってこんな街

田舎だけど、田舎すぎない

心地良いまち、信州すわ

おいしい空気 観光資源いっぱい の諏訪

諏訪でものづくり！

諏訪市は精密機械工業が発達し「東洋のスイス」とも呼ばれ、現在も高度な精密加工技術を有する企業が集積しています。

農林漁業、商業、工業、観光等、産業間の連携により、「SUWA フランド」創出も推進しています。一緒に、異産業間・異業種間の出会いの場を創造し、新規事業展開を支援しませんか？



医療・福祉・教育が充実！

諏訪赤十字病院には救命救急センターが備えられ（三次救急指定）、いざという時の対応はばっちり。市内に産婦人科もあり、安心して子どもを産める環境です。16カ所ある幼稚園・保育園の待機児童はゼロ。

教育面では、県下で2番目となる県立中学校「諏訪清陵高等学校附属中学校」が開校し、質の高い教育環境が整備されています。

諏訪で暮らそう！

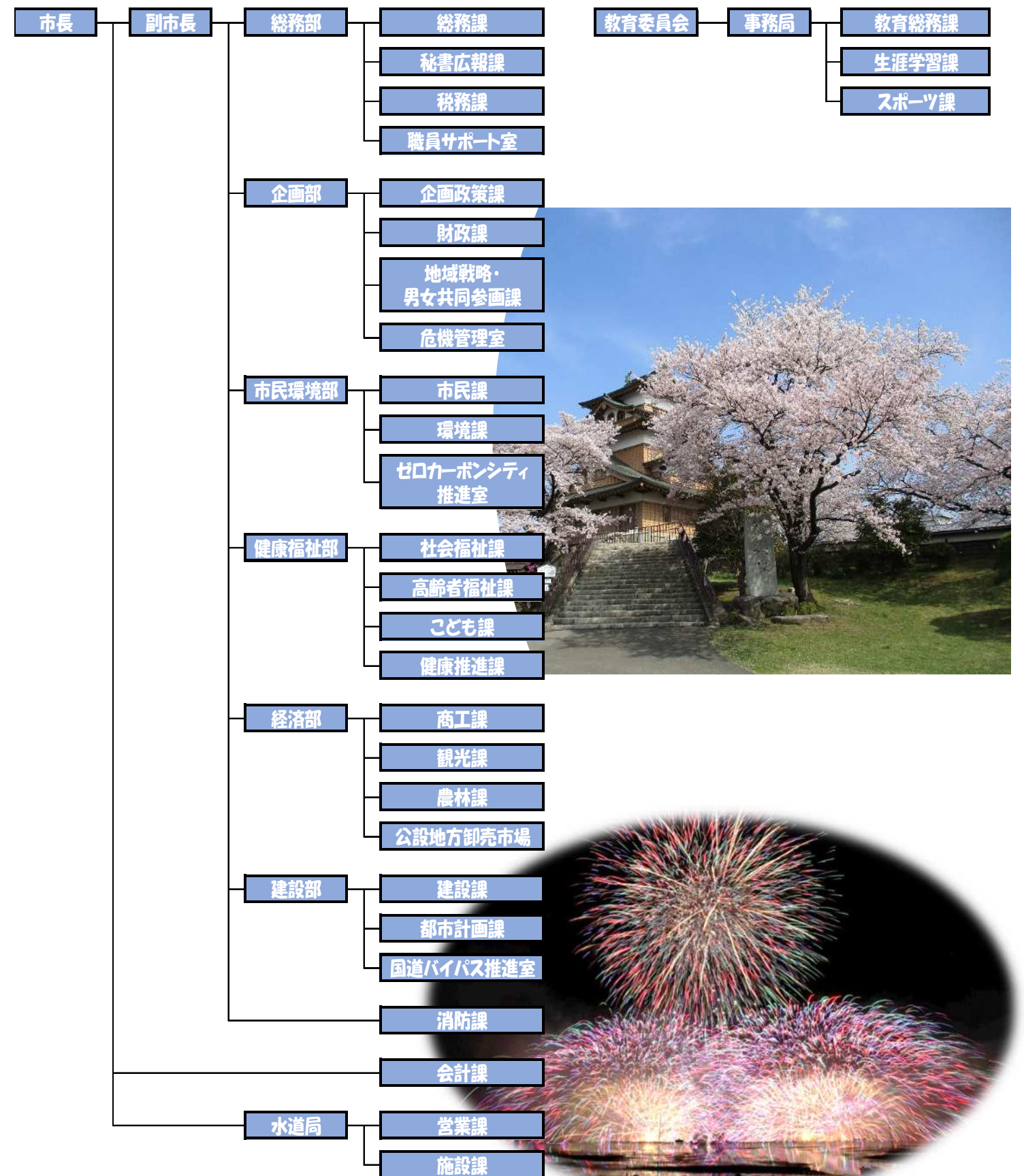
[長野県諏訪市への移住・定住サポートサイト](#)

長野県諏訪市への移住・定住（U/I ターン）を検討する方をサポートするウェブサイトです。

諏訪市の組織



（令和7年3月1日現在）



先輩職員からのメッセージ

経済部 観光課（平成29年入庁・事務職）

Q. 仕事の内容は？

A. 観光課の仕事は、花火大会等のイベントの企画・運営、諏訪市の観光PRのためのイベント出展、高島城や間欠泉センター等の観光施設の管理など幅広い業務を行っています。私の担当業務の一つである諏訪市観光ランドデザインでは、諏訪市の観光の目指すビジョンを定め、市民（団体）や民間事業者等とも連携をしながら、観光による地域の活性化を目指し、諏訪市のファンを増やすための様々な取り組みをしています。

Q. やりがい・成長できたことは？

A. 観光課の仕事はルーティン業務というより、イベントの企画や運営などクリエイティブな部分が求められることも多いです。「去年こうだったからこうしてみよう」と新しいことにチャレンジしたり、自分の想いを形にできることもあり、トライ＆エラーを重ねながら業務をやい遂げられた時の達成感はずごくある職場です。



Q. 受験される皆さんへ一言お願いします

A. 市役所の仕事は多岐にわたるため、様々な貴重な経験ができるやりがいのある仕事が多いです。受験者の皆さんの「やってみたい」を実現できる職場がきっとあると思います。諏訪市のために働きたいという熱い想いを持った皆さんと一緒に働くことを楽しみにしています。

健康福祉部 社会福祉課（令和6年入庁・事務職）

Q. 仕事の内容は？

A. 社会福祉課は、住民の地域福祉にかかわる業務を行っていて、主に高齢・障がい・生活困窮の方々に向けたサービスの提供や支援をしています。私の所属する係では、生活に困っている方に対して相談にのったり、生活保護制度を利用した支援をしており、生活に困っている方々が自分の力で生活していけるようになるまでのサポートを行っています。



Q. 職場の雰囲気は？

A. 福祉の仕事はマニュアル通りにいかないため、常にコミュニケーションを取り、一人で業務を抱え込まないよう助け合いながら仕事してます。そのため、相談もしやすく、話しやすい雰囲気です。先輩方とコミュニケーションを取りやすいので毎日学びもあり、刺激的です。

Q. 諏訪市の好きなところは？

A. 人が優しいところ！あと息抜きできる場所が多いところがいいなと思います。県外から移住してきたので、いろんな場所に出かけるんですが季節ごとに自然がきれいで、温泉とか花火などの観光資源も多くて魅力的だと思います。私は特に立石公園が好きで、よく歩いて登ってました。

企画部 危機管理室（平成28年入庁・事務職）

Q. 仕事の内容は？

A. 危機管理室では、災害時への備えとして、諏訪市の防災体制に関わる各種計画やマニュアルの作成、整備のほか、災害時に備えて備蓄品の購入も進めています。その他にも防災に関わる地区への支援や防災訓練などを行っています。私の担当業務の中には防災行政無線の放送があり、少しでも聴き取りやすい放送になるよう、滑舌やリズムを工夫しながら放送をしています。



Q. 諏訪市の好きなところは？

A. 私は県外の出身ですが、諏訪市は住むことでより魅力を感じられる市だと思います。自然との距離が近く観光資源が豊富な一方で、生活に必要な施設はコンパクトに集中しています。都会ではないけど、田舎でもない、そんなところが私は好きです。

Q. 受験される皆さんへ一言お願いします

A. 皆さんが無数にある職場の中から、今、諏訪市役所の受験を検討されていることは一つのご縁だと思います。ぜひ諏訪市で、それぞれがこれまでの人生で培ってきた経験と知識を発揮していただき、一緒に魅力的なまちづくりに取り組める日が来ることを心待ちにしています！

教育委員会事務局 教育総務課（令和2年入庁・事務職）

Q. 仕事の内容は？

A. 教育総務課は、主に小中学校の安全な環境づくり、就学等の支援を行っています。私の所属する教育総務係では、学校施設の安全管理・貸出業務、奨学金の申請受付、教育委員会の会議の取りまとめ、共催・後援受付、表彰・叙勲等に関する業務、給食に関する業務等を担当しています。



Q. やりがい・成長できたことは？

A. 市民や学校職員、業者など様々な方々と毎日接するなかで、相手の思いを汲み取り、その思いに寄り添った支援をすることが大切であると日々感じています。また、奨学金の業務を担当しているなかで、家庭の状況により就学が困難な方への支援を行い、進学先で勉学に励んでいる姿が伺えた際にやりがいを感じます。

Q. 諏訪市の好きなところは？

A. 自然豊かなところがとても好きです。学生時代に長野県を離れた際に、諏訪の空気や水の美味しさに改めて気付きました。また、諏訪湖の花火や御神渡りは全国的にも有名で、諏訪市の誇れる魅力のひとつであると感じています。

建設部 建設課（令和4年入庁・技術職）

Q. 仕事の内容は？

A. 建設課では、諏訪市が管理する社会インフラ（道路・橋梁・河川など）の新設・維持管理業務を行っています。私の所属する工事係では、社会インフラに関する新設・維持管理工事の計画立案、測量、工事設計、工事費の積算、地元との協議、工事発注、工事監督を担当していて、いわゆる建設工事に最初から最後まで携わります。

Q. やりがい・成長できたことは？

A. 市が発注する工事の規模は大小様々ありますが、全ての工事は市民の方や諏訪市を訪れる方が安心・安全に過ごすことができるように計画・実施されています。業務の成果が目に見えて残るため、工事が完了して綺麗になった道路や河川を見ると、大きな達成感を得られます。地元の方から感謝の言葉を頂くこともあり、やりがいを感じます。



Q. 職場の雰囲気は？

A. 建設工事は現場ごとに条件が全く異なり、その都度適切な工法を選定していかなければならないため、ベテラン職員であっても戸惑うことがあります。そのため、年齢の上下関係なくわからないことがあればすぐに係内で相談する雰囲気があり、とても心強いです。

健康福祉部 子育て課（平成29年入庁・保育士）

Q. やりがい・成長できたことは？

A. 日々、子どもたちの成長を目の前で見て、感じる事が出来ることにとてもやりがいを感じます。また、一人ひとりと関わる子どもたちは性格も違えば、好きな遊びも違います。その子にあう関わり方や方法を探るのも楽しいです。見つけたときは達成感とともに喜びを味わえます。数年間働いてみて、あらゆる保育の方法や考え方を学びました。それを基に自分のやり方を見つけたら、目の前の子どもに対して取っていく方法を常に考える意識を持てるようになりました。また、ゆったり気持ちに余裕を持ちながら働けるようになったと感じています。



Q. 職場の雰囲気は？

A. 声をかけあい明るい職場です。わからないことも親切丁寧に教えてくれて、とても優しく温かい職場です。様々な職員と、わきあいあい冗談なんかもいえるとても楽しい職場です。

Q. 受験される皆さんへ一言お願いします

A. たくさん勉強してきたことは必ずどこかで役に立ちます。また、自分の自信にもなります。わからないことは一緒に働く先輩方に気軽にどんどん聞いて、楽しく働きましょう。毎日、可愛い子どもたちと過ごせる仕事はとても幸せです。一緒に頑張りましょう。皆さんに会えるのを楽しみにしています。

職場環境

給与制度

○初任給

区分	金額
上級(大学卒業程度)	220,000円
中級(短大卒業程度)	204,400円
初級(高校卒業程度)	188,000円

(令和7年3月1日現在)

※卒業後の職歴等がある場合、所定の基準により
初任給の額に加算があります。

○主な手当

手当	支給対象・概要	金額等
地域手当	民間賃金、物価当が高い地域に在勤する職員	(給料+扶養手当+管理職手当)×3%
扶養手当	扶養親族のいる職員	原則 6,500 円～10,000 円
通勤手当	通勤に交通機関や自家用車などを利用する職員	自家用車の場合、2,000 円～
住居手当	賃貸住宅に居住し、家賃を支払う職員	上限 28,000 円
期末手当	基準日に在職する職員	給料等月額×2.5 月
勤勉手当	勤務成績に応じて支給	給料等月額×2.1 月
時間外勤務手当	時間外勤務(残業)をした際に支給	給料等月額×時間外手当率×時間数
特殊勤務手当	特殊な業務で給与上考慮が必要な場合	業務に応じて、300 円～3,500 円
寒冷地手当	世帯・扶養状況により、11 月から翌年 3 月まで支給	8,200 円～19,800 円
管理職手当	部課長級の職員	部長級 68,900 円 課長級 56,700 円
退職手当	退職時に支給	勤続年数による

(令和7年3月1日現在)

勤務時間・休暇等

○勤務時間		8時30分から17時15分まで	※職場により異なる場合があります
○休日		土・日・祝日・年末年始	
○有給休暇			
	・年次休暇	年間20日以内(初年は15日以内)	
	・療養休暇	負傷または疾病等の事由の場合、90日を限度	
	・特別休暇	研修、厚生計画の実施、公民権の行使、結婚、忌引等の事由の場合与えられます	
○無給休暇		育児休業、介護休暇、組合休暇	

職員サポート室

諏訪市には令和4年度に新設された「職員サポート室」があり、心も身体もすこやかに働き、その人らしく成長していくことの出来る職場環境を目指して、各種事業を行っています。
こうした部署がある自治体は珍しく、働く職員を大事にしたいという考え方が組織の形にも反映されたものです。ぜひ私たちと一緒に働きましょう！

職員サポート室の取り組み

①心と身体の健康管理

定期健診・人間ドックの全員受診を目指し、受診後は健康相談など結果に応じたフォローを行います。

また、年に1度ストレスチェックを実施し、職場環境の把握や高ストレス者への面談対応などもしています。

②人材育成

働きやすい職場環境づくりの支援、人材育成基本方針に沿った研修などを開催します。能力だけでなく、一社会人としての成長を支援していきます。

③相談

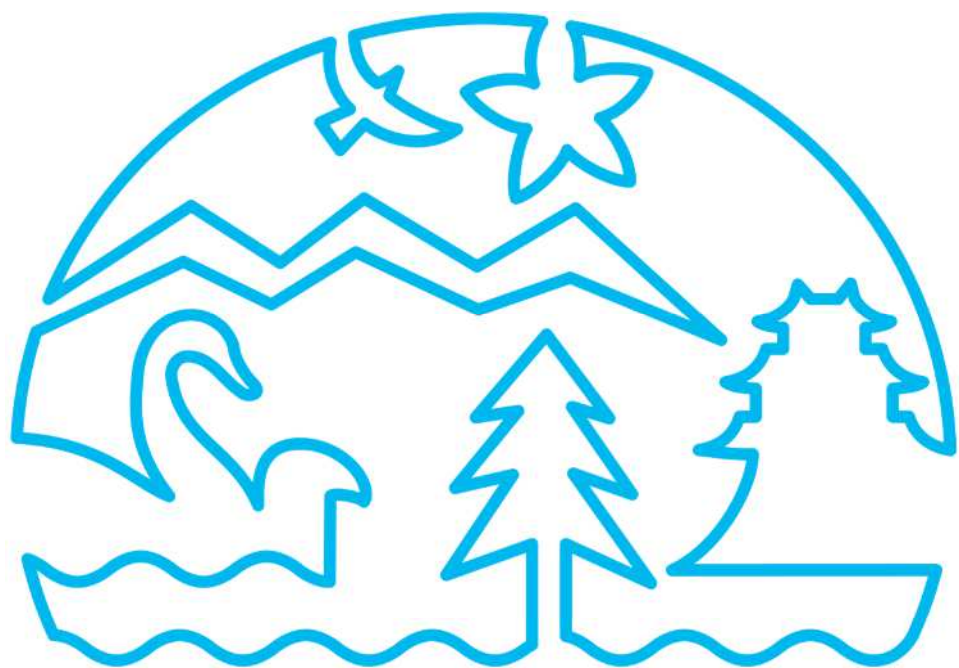
心身の不調を感じている人、仕事での悩みや困りごとを抱えている人など、誰でも気軽に相談することができます。
希望に応じてメンタルヘルスアドバイザーによるカウンセリングも受けられます。



新規採用職員へのサポート

入庁前の2月に研修を行い、事前に職場の雰囲気を感じ4月からスムーズに業務が出来るようサポートします。入庁後も新規採用職員を対象とした研修の年間計画に沿って、継続的に学ぶことが出来ます。さらに、業務上の相談などを気軽にできる育成員を各職場で決め、育成員を中心に職場全体で職員の育成にあたります。

また、入庁後の6月頃には全員対象に面談を実施します。新しい職場の環境や業務についてお話を伺い、困っていること、不安なことなどがあれば、必要に応じて継続的な面談を受けることもできます。



SUWA City

諏訪市職員採用案内ホームページ



**諏訪市公式LINE
友だち募集中！**



諏訪市 総務部 総務課 職員係

〒392-8511 長野県諏訪市高島1丁目22番30号

電話:0266-52-4141(内線334、335) FAX :0266-57-0660



諏訪市の市章は、昭和16年に制定されました。デザインは、古くから幸運をもたらす鳥、瑞鳥(ずいちょう)とされてきた鵬(おおとり)の姿と、「スワ」の文字の両方をかけて図案化したものです。双翼に「和と伸長」を表現しています。